

2016年3月16日

カリフォルニア大学サンタバーバラ校のSolid State Lighting & Energy Electronics Centerへ当社製MOCVD装置反応炉を納入

大陽日酸株式会社（社長 兼 CEO：市原裕史郎）及び当社米国子会社のMatheson Tri-Gas, Inc. は、2014年にノーベル物理学賞を受賞した米国カリフォルニア大学サンタバーバラ校（以下、UCSB）の中村修二教授と、同校Steven DenBaars教授が共同ディレクターを務める研究機関Solid State Lighting & Energy Electronics Center（以下、SSLEEC）に研究開発用MOCVD装置「SR4000-HT」を納入しましたのでお知らせいたします。

記

1. 背景

中村修二教授及びSteven DenBaars教授が共同ディレクターを務めるSSLEECは、ワイドバンドギャップ半導体を用いた固体照明やエネルギー効率の高いパワー・スイッチングデバイスの研究開発を目的とした、基幹産業の最前線を行く企業や研究機関等とUCSBのコラボレーションセンターです。

SSLEECに納入したMOCVD装置反応炉は、40kPa以上の圧力且つ高温下で、高アルミニウム組成デバイス的高速成長が可能であり、深紫外発光ダイオード（UVCLED）開発用に特化したものです。SSLEECではこのMOCVD装置反応炉によって引き続きUVCLEDの化合物半導体デバイス開発が進むものと期待しています。

2. 納入時期

2015年10月

以上

本件に関するお問い合わせ

大陽日酸株式会社
東京都品川区小山 1-3-26 東洋 Bldg.
国際・経営企画本部広報・IR部（鎌田・田代）
TEL 03-5788-8015